

令和 5 年度

事業計画

社会福祉法人やまぶき会

ひのほら保育園

つみき保育園

そよかぜハーモニー保育園

社会福祉法人やまぶき会 令和 5 年度事業計画

厚生労働省が 2023 年 2 月 28 日に発表した 2022 年の人口動態統計速報によると、2022 年に誕生した赤ちゃんの出生数(外国人なども含む)は 799,728 人となり、前年と比べて 43,169 人(5.1%)減少したとのことです。国立社会保障・人口問題研究所が 2017 年に発表した推計では、出生数が 800,000 人を下回るのは 2030 年と推計していましたので、それよりも 8 年早まったこととなります。

保育園の現場でもそのような急激な出生数減少の影響が現れており、つみき保育園のある武蔵村山市でもそよかぜハーモニー保育園のある府中市でも定員に満たない保育園も幾園も見られるようになりました。今後さらにその傾向が強まると考えられますので、当法人としてもそのことを見据えつつ保育園経営を行っていかねばなりません。そのためには予算管理をしっかりを行い、無駄のない経営を志向する必要があります。

一方、スカウトメールや紹介業者による紹介などによって保育士等の採用を行っていますが、武蔵村山市や檜原村などではそれでも職員確保が難しく、採用に結び付けるのが困難な状況が続いています。職員はそれぞれ理由があって退職しますが、そうであったとしても労働環境や福利厚生などを見直し、魅力ある職場づくりをしていきたいと考えています。今後の検討課題の一つです。

令和 5 年 5 月 8 日には新型コロナウイルス感染症が感染症法基準の 2 類から 5 類に変更され、インフルエンザなどと同様の扱いとなります。これにより社会の各方面でありました制限が緩和されることになります。保育園の行事においても新年度は新型コロナウイルス感染症発症以前の状況に戻ることになっていきます。具体的には各園がそれぞれの対応をしていくことになります。

令和 5 年度は理事・監事の改選年度に当たりますので必要とする手続きを進め、理事の改選を行います。また、改選された役員会において理事・評議員合同研修会を計画したいと考えています。

法人全体で行う三園の園長会議を月 1 回程度行って各施設の情報交換を行い、運営についての協議をいたします。また、主任保育士会議、栄養士会議、看護師会議、保育研究会議などを新年度においてもそれぞれ 4 回ずつ行い、保育内容全体のレベルアップを図ります。

1. 事業

ひのはら保育園の経営	定員 45 名	4 月当初現員 41 名
つみき保育園の経営	定員 146 名	4 月当初現員 119 名
そよかぜハーモニー保育園の経営	定員 56 名	4 月当初現員 50 名

各園とも地域の子育て支援としての機能を果たしていく。そのために一時預かり保育、園庭開放、子育て相談などを行う。

2. 役員会及び監査予定

	理事会	評議員会	評議員選任委員会	監事監査
5 月	決算報告の承認 事業報告の承認 定款変更			前年度内部監査
6 月	役員の改選 理事長の互選	新役員の承認 決算報告の承認 定款変更		
11 月	補正予算等			上半期内部監査
3 月	当初予算、事業計画			
理事会、評議員会は上記の開催の他に各会議で決議する必要がある場合には理事長の招集によって開催することがある。				

3. 役員研修 法改正に伴う研修（説明会）役員、事務職員等

4. 法人会議、園長会議 月 1 程度、必要に応じて開催

令和5年度 ひのはら保育園事業計画

1. 概 要

令和5年度の運営の方針

3年間コロナ禍で色々な行事が制限されていました。令和5年度からは、感染対策をとりながらの行事の持ち方、保育参観、交流会などを考えていきたいと思います。

今までは、保護者が園での様子が分からないという声が多くありました。そこで4月から、入室時の体温測定をして保護者が朝の支度を出来るようにしたいと考えています。また、食育活動も形を変えながら復活させたいと思っています。「檜原の文化を伝える会」も復活できたらと思います。

村の保健師とは常に連絡を取り合い、要保護家庭や支援を要する子どもの情報交換を行っています。また昨年度に引き続き歯科衛生による歯磨き指導も行います。

東京都内でも出生率低下の影響で保育園の定員割れができていますが、檜原村ではさらに深刻になってきています。新入園児が4月当初は0歳児2名のみとなりました。今後は卒園児の数に対し、入園児数が上回る可能性は低く、早ければ2年後には各クラス5.6名となり園児数は30名を満たなくなることが予想されます。コロナ禍でも感染に配慮しながらの行事や子育て支援、村との連携により地域に必要とされる保育園になるよう努力していきます。

保育理念

ひ 一人ひとりのかがやきをたいせつにし
の のびのびとした環境で
は はつらつとした表情がいっぱい
ら らんらん、わくわく、ハッピーな保育園

保育目標・・・優しい心 丈夫な体

- (1) 一人ひとりの成長を受け止めながら、家庭的な環境で生活し、遊びを通じて豊かな経験ができるようにする。
- (2) 異年齢交流の生活を通して、思いやり、やさしい心が芽生える。
- (3) 発達に沿った遊びを通して、一人活動を十分に行い、心身の健やかな発達、自由で平和な心を育てる。

2. 定員及び現員等

4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	3人	6人	6人	10人	10人	10人	45人
現員	2人	5人	4人	6人	13人	11人	41人

管内・管外

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
管内	1人	5人	4人	6人	12人	11人	39人
管外	1人	0人	0人	0人	1人	0人	2人

3. 職員の状況

常勤職員(4月1日現在)

園長	主任 保育士	保育士	看護師等	栄養士	調理員	事務員	合計
1人	1人	6人	0人	1人	1人	1人	11人

非常勤職員(4月1日現在)

保育士	子育て 支援員	保育補助	看護師等	栄養士	調理員	合計
8人	1人	2人	0人	0人	1人	12人

※週30時間パート含む

外部講師 4人

体操教室講師 年間12回 生け花教室講師 年間4回
リトミック講師 年間24回 工作教室講師 年間12回

4. 開所時間

7時30分 ～ 18時 30分

5. 年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
保護者	入園式	クラス懇談会(日にち未定)				
園児のみ	避難訓練 春季健康診断 0歳児検診	避難訓練 0歳児検診	避難訓練 歯科検診 0歳児検診	避難訓練 プール開き 5歳児イベント 0歳児検診	避難訓練 子ども夏祭り 0歳児検診	避難訓練 プール納め 0歳児健診
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保護者	引取り訓練 運動会		クリスマス会			卒園式 新入園児説明会
園児のみ	秋季健康診断 親子遠足 0歳児検診	避難訓練 歯科検診 みのりの秋 ありがとうの日 0歳児検診	避難訓練 0歳児検診	避難訓練 0歳児検診	避難訓練 お別れ遠足 0歳児検診	避難訓練 0歳児検診

6. 園児の保健

園児健康管理 健康診断 年 2回 歯科健診 年 2回
乳児健康診断 年 12回(1か月に1回)
身体測定 3歳未満児 月1回 幼児 月1回
園舎の衛生管理 職員による出入り口・戸
保育室などのふき取り消毒 毎日
乳児用玩具のふき取り消毒 毎日

7. 安全管理

避難訓練	月 1 回	年間 12 回	
	避難消火訓練	6 回	地震避難訓練 6 回
	引き取り訓練	1 回	消防署による指導訓練 1 回
安全点検	園舎安全点検	月 1 回	年間 12 回
	園庭遊具点検	週 1 回	

8. 職員の保健

健康診断	年 1 回
細菌検査	全職員 年 12 回

9. 職員研修

モンテッソーリ教師トレーニングセンター（夜間部）	1 名
キャリアアップ研修	園長を除く職員 全員
三園研修会	随時
外部研修会への参加	夏季研修会、保健所による研修会などへの参加
保育ゼミナール研修会参加	随時
園内研修会	随時

10. 会議

職員会議	月 2 回		
幼児クラス会議	月 1 回	乳児クラス会議	月 1 回
離乳食会議	月 1 回	給食会議	月 1 回

11. 固定資産物品の購入(保育用品 遊具等 10 万円以上と考えられる物品)

特になし

12. 園舎・設備の修繕

大型遊具のメンテナンス 縁側のメンテナンス 床の一部貼り替え

13. 保護者対応

- ・子育て相談
- ・栄養士による離乳相談
- ・保育参加、懇談会
- ・要望・苦情アンケートへの対応
- ・保護者会役員（会長・副会長・会計）

14. 地域サービス ※状況により変更の場合がある

- ・診療所、福祉センター、駐在所、役場、消防署、やすらぎの里、郵便局、図書館を訪問
- ・小学校との交流
- ・小中高校生、ボランティア受け入れ

令和 5 年度つみき保育園事業計画

1. 概 要

・令和 5 年度の運営の方針

武蔵村山市全体の出生率が下がっているのか、令和 5 年度は市内保育園の定員合計 1971 名に対し第一次入園予定数が 1711 名であり、市内保育園 15 園のすべてで定員不が起きています。つみき保育園においても第二次入園募集後で定員 146 名に対し入園予定数は 119 名となる予定です。その中でも 0 歳児クラスは定員 14 名に対し 4 名、1 歳児クラスは定員 24 名に対し 14 名の入所と、今までになく極めて厳しい入所状況が現れています。そのような園児数に対し、保育士確保の状況が厳しい折であるため令和 5 年度は園児数に対する職員比率のバランスは取れますが、令和 6 年度以降は今年度の入所児童数が続いた場合は園児数の総数は今年度より更に少なくなると考えられますので経営的に相当に厳しくなるであろうと予測されます。

従って、園舎改築のための自己資金確保が難しくなると思われるので改築年度の繰り延べを検討せざるを得なくなると考えられます。しかし、園舎は老朽化しており、二階テラスからの水漏れが起き始めています。園舎の改築年度を繰り延べするとすれば屋根の防水工事の検討をしなければなりません。改築のための自己資金確保を考えると支出を抑えたいところですが、令和 5 年度には屋根の防水工事をどうするのかの判断が求められます。

入園児童数の減少は社会現象の一つでもあるので止むを得ないとしても、それだけに保育内容の充実を図っていかなければなりません。そのためには「子どもたち一人一人の命と生活を大切にする保育」をさらに深めることをしていかなければならないと考えています。

つみき保育園に入園している園児の中には生活の乱れや逸脱行動の見られる子どもが多くおり、その子どもたちの保育は子どもたちの心の内面を観察しながらの受容を中心とした保育となります。そのために令和 5 年度の園内職員研修では NHK の大学通信講座の乳幼児心理学のテキストとビデオを利用してスタッフミーティングで職員全員が共通の学習を行うことをいたします。

職員は令和 5 年 3 月末日をもって契約が切れる職員 1 名、身体の手術後のための退職 1 名、引っ越し退職 1 名、自分の子が保育困難児のための退職 1 名、合計 4 名が退職します。4 月 1 日付け採用職員 2 名は保育専門学校の新卒者を採用でき、5 月からも 25 歳の職員採用が予定されています。また、休職からの復帰職員が 1 名います。職員採用は職業安定所や学校からの求人は難しく、人材紹介会社を頼らざるを得ません。職員を確保するのが困難である状況は新年度も変わりません。

・ 保育理念

優しい心・丈夫な体

- (1) 一人ひとりを大切に、家庭的な雰囲気の中で子どもが日々の生活を心地よく過ごせるようにする。
- (2) 長時間を園で過ごす子どもたちが、家庭と同様に「くつろいだり・休息できる」ようにする
- (3) 遊びの空間を目的別に分けて、子どもたちが自由に行き来できるようにする。
- (4) 遊びに集中できる保育の場を形成し、遊びを自分で選べる環境を用意し、それによって誰もが自分の選んだ遊びを楽しめるようにする。

・ つみき保育園の保育目標

つ つみきっこ
み みんなの笑顔で
き きらきら、わくわく、ハッピーな保育園

2. 定員及び現員等

4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定 員	14 人	24 人	24 人	25 人	29 人	30 人	146 人
現 員	4 人	14 人	24 人	25 人	27 人	25 人	119 人

管内・管外

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
管 内	4 人	14 人	24 人	24 人	26 人	25 人	117 人
管 外	0 人	0 人	0 人	1 人	1 人	0 人	2 人

管外の市町村名

3. 職員の状況

常勤職員(4月1日現在)

園 長	主任 保育士	保育士	看護師 等	栄養士	調理員	事務員	用務員	合 計
1 人	1 人	13 人	1 人	1 人	3 人	1 人	0 人	21 人

常勤職員のうち4月1日採用職員数 2人 休職復帰職員 1人

非常勤職員(4月1日現在)

保育士	保育助手	看護師等	栄養士	調理員	事務員	用務員	合 計
9 人	5 人	0 人	0 人	0 人	0 人	3 人	17

昨年度より引き続きの非常勤職員数 17人

外部講師	3	人		
体操教室講師	年間	12	回	生け花教室講師 年間 4 回
工作教室講師	年間	12	回	

4. 保育園開所時間

7 時 00 分 ～ 20 時 00 分

5. 年間行事

別紙年間計画一覧表による

6. 園児の保健

園児健康管理	健康診断	年 2 回	歯科健診	年 2 回
	乳児健康診断	年 24 回 (1 か月に 2 回)		
	身体測定	3 歳未満児・幼児	月 1 回	
園舎の衛生管理	職員による出入り口・戸・保育室などのふき取り消毒		毎日	
	乳児用玩具のふき取り消毒・消毒庫による消毒		毎日	
	業者による消毒	年 1 回		

7. 安全管理

避難訓練	月 1 回	年間 12 回		
	避難消火訓練	7 回	地震避難訓練	5 回
	お迎え訓練	1 回	消防署による指導訓練	1 回
安全点検	園舎安全点検	月 2 回	年間 12 回	
	園庭遊具点検	週 1 回	月 4 回	年間 48 回
	登降園時の見守り	外部業者への依頼	依頼先 株)イー・エム・ジー	

8. 職員の保健

健康診断	年 1 回
細菌検査	調理担当・乳児担当職員を含む全職員 12 回

9. 職員研修

キャリアアップ研修	園長を除く職員	随時
法人職員研修会	随時	
外部研修会への参加	夏季研修会・保育ゼミナール 21 の研修へ参加	
園内研修会	年間 24 回	
	内容	モンテッソーリ保育 職員相互研修 テキストとビデオによる乳幼児心理学講座

10. 会議

職員会議	月 2 回		
幼児クラス会議	月 1 回	乳児クラス会議	月 1 回
離乳食会議	月 1 回	給食会議	月 1 回

11. 固定資産物品の購入(保育用品 遊具等 10 万円以上と考えられる物品)

品 名	購入予定金額	品 名	購入予定金額
園庭遊具 2 歳児用	250,000 円		
楽器棚	150,000 円		
2 階テラスマット	300,000 円		

12. 園舎・設備の修繕

- ・屋根の防水工事の検討
- ・大型遊具の修繕

13. 保護者対応

- ・一人一人の保護者との対応は各クラスの担任保育士が中心になるので丁寧な対応が出来るように促す。担任保育士では対応が困難な場合は主任、園長が直接に関わる。
- ・保護者会が組織されているので保護者会役員を通して保護者の意見を園運営に生かせるように配慮する。
- ・クラス懇談会を 6~7 月に予定している。

14. 地域サービス

- ・園庭解放 毎週火曜日午前中
- ・保育、食事、健康相談を始めたい。
- ・一時預かり事業を行う。

令和5年度保育そよかぜハーモニー園事業計画

1. 概 要

・令和5年度の運営の方針

昨年度は職員の交代がありました。その為、保護者懇談会を開催し職員の退職理由を説明しました。また、今後の保育についての説明をしたところ保護者から了解を得ることができました。新職員と共に、職員会では保育園の理念と保育についての考え方を具体例も交えながら説明する機会を多くしました。モンテッソーリ教育の実践については具体例をあげて職員会後に勉強会を行いました。また、著者の荒井先生を講師に招き、理念とする保育を中心に一年間学んできました。

保育所保育指針にある人権にかかわる問題については、その都度、指針を読み返しながら話し合いを行い実践へと結びつけていきました。荒井先生の本が参考になっています。

昨年度は発達遅滞である保護者の方と話し合うことができました。その結果、今年度から発達しょう害の子どもへの加配として職員を多く加えることができました。幼児の異年齢の中に4名います。

今年度の幼児についてはインクルーシブ保育を進めるにあたって、子どもの様子を観察しながら進めていきます。28名のお子さんに対しては狭い空間ですから、発達遅滞の子の為に別の空間を考えながら一人ひとりの子どもの対応を細かに話し合っていきたいと思っています。特にモンテッソーリ教育を基に発達遅滞の子が成長できるようにしていきたいと思っています。

<保育方針>

四季の自然の流れに沿って たっぷりとあそび ゆったりと流れる時間の中で
生活や知育のあそびを楽しみ やさしさや 思いやりの心をはぐくんでいきます

<保育目標>

Happy Day-Home

※家庭的な雰囲気の中で 一人ひとりの輝きを大切に 日々の生活を心地よく過ごせるようにします。

※異年齢交流の生活を通して おもいやり やさしい心を育てます

※興味のある活動を十分に楽しみます

※モンテッソーリ教育で「平和な心」を育てます。

2. 定員及び現員等

4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
定 員	6人	10人	10人	10人	10人	10人	56人
現 員	3人	10人	10人	10人	9人	9人	50人

管内・管外

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
管 内	3人	10人	10人	10人	9人	10人	49人
管 外	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人

3. 職員の状況

常勤職員(4月1日現在)

園長	主任 保育士	保育士	看護師 等	栄養士	調理員	事務員	用務員	合計
1人	1人	10人	人	1人	2人	人	人	15人

非常勤職員(4月1日現在)

保育士	保育助 手	看護師 等	栄養士	調理員	事務員	その他	合計
4人	5人	1人	人	人	1人	2人	13人

外部講師 3人

体操教室講師 年間12回 生け花教室講師 年間5回
工作教室講師 年間12回

4. 開所時間

7時00分 ～ 19時00分

5. 年間行事

入園式 4月 1日 ～ 別紙のとおり ～

6. 園児の保健

園児健康管理 健康診断 年2回 歯科健診 年2回
乳児健康診断 年12回(0歳児1か月に1回)
身体測定 乳児・幼児 月1回
園舎の衛生管理 職員による出入り口・戸・保育室などのふき取り消毒
毎日 コロナで2回～3回
乳児用玩具のふき取り消毒

7. 安全管理

避難訓練 月1回 年間12回
避難消火訓練 12回 地震避難訓練 6回
お迎え訓練 1回 消防署による指導訓練 1回
安全点検 園舎安全点検 管理会社 毎月1回 年間12回
登降園時の見守り 外部業者への依頼 依頼先 シルバー人材

8. 職員の保健

健康診断 年1回
細菌検査 全職員 月1回

9. 会議

スタッフミーティング 月2回(カリキュラム会議含む)
献立会議 月1回 離乳食会議 月1回

10. 固定資産物品の購入(保育用品 遊具等 10 万円以上と考えられる物品)

品 名	購入予定金額	品 名	購入予定金額
幼児机	127,600 円		

11. 園舎・設備の修繕

特になし

12. 保護者対応

保育室入室

13. 地域サービス

子育てひろば 週 3 回
一時預かり 1 歳児 2 名

14. 行事予定

4 月 1 日 ウェルカムパーティー
5 月 幼児遠足・子どもの日の集い
6 月 懇談会
7 月 夏祭り・七夕集会
10 月 プレイデー・芋ほり
11 月 みのりの秋
12 月 クリスマス会
2 月 節分
3 月 卒園式・ひな祭り・卒園遠足

毎月の予定

0 歳児健診・身体測定・体操教室（幼児）・工作教室（4・5 歳）避難訓練

その他の予定

生け花教室（4・5 歳・年 4～5 回）
歯科検診（春・秋）・健康診断（春・秋）